

種別	児童養護施設	定員	30名
施設長氏名	林 直	所在地	新潟県
実施年度	令和3年度		
実施結果	<p>【a 評価が多かった項目】</p> <p><u>共通評価基準 II-4-(1)-①</u></p> <p>23 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 (判断した理由・特記事項等) 子ども会への積極的な参加や会場の提供など行っている。また、グラウンドも常時開放しており、学校の友人や地域の方も活用している。</p> <p><u>共通評価基準 III-1-(2)-①</u></p> <p>30 子どもや保護者等に対して養育・支援の利用に必要な情報を積極的に提供している。 (判断した理由・特記事項等) アドミッション・ケアを行い、丁寧な対応を行っている。また、親子交流の送迎時などには普段の子どもの様子を伝えている。</p> <p><u>内容評価基準 A-1-(3)-①</u></p> <p>A3 子どもの発達状況に応じ、職員と一緒に生き立ちを振り返る取組を行っている。 (判断した理由・特記事項等) 児童相談所と連携し、個々の状況に応じ生き立ちの整理を実施している。また、事実を伝えた後のフォローも丁寧に行えている。</p> <p><u>内容評価基準 A-2-(2)-①</u></p> <p>A13 おいしく楽しみながら食事ができるよう工夫している。 (判断した理由・特記事項等) 食育に力を入れている。食事を楽しみにいて食堂に入ってくる子どもの様子も見受けられる。</p> <p>【評価にばらつきがあった項目】</p> <p><u>共通評価基準 I-2-(1)-①</u></p> <p>4 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 (判断した理由・特記事項等) 目標は明確であるが、具体的な動きは感じられない。</p> <p><u>共通評価基準 II-2-(4)-①</u></p> <p>20 実習生受け入れのための手順は明文化されているが、マニュアル等の整備は不十分である。</p>		

共通評価基準 II-4-(3)-②

27 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。

(判断した理由・特記事項等)

「社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動」は実施していないと思う。しかし、グラウンドの開放など公益的な活動はできる範囲で行われている。

内容評価基準 A-1-(1)-①

A1 子どもの権利擁護に関する取り組みが徹底されている。

(判断した理由・特記事項等)

人権擁護チェックリストを年2回実施し、自己点検をおこなっている。しかしながら、その他の取り組みは具体的になく、徹底するという水準まではいっていない。

【c評価が多かった項目】

共通評価基準 I-3-(2)-②

7 事業計画は、子どもや保護者等に周知され、理解を促している。

(判断した理由・特記事項等)

子どもへはわかりやすくイラストで説明されているが、保護者へは周知・説明はなされていない。

共通評価基準 III-1-(3)-①

33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取り組みを行っている。

(判断した理由・特記事項等)

お部屋の話し合い、部屋長会議が不定期で頻度が少なく、活用しきれていない。

【総括】

「子どもの発達状況に応じ、職員と一緒に生き立ちを振り返る取組を行っている」は第三者評価受審を始めてから、初めてa評価が多くを占めた。今年度は、ライフストーリーワーク、生き立ちの整理に取り組む機会が多く、職員の意識が向上したものと思われる。

食育に力を入れており、「食事を楽しみにいて、食堂に入ってくる子どもの様子も見受けられる」ことは自信になる。

c評価が多かった項目の「共通評価基準 III-1-(3)-①」については、現存しているお部屋の話し合い・部屋長会議を活発化させ、子どもと共に考えて生活を作っていくことを目指していく必要がある。